



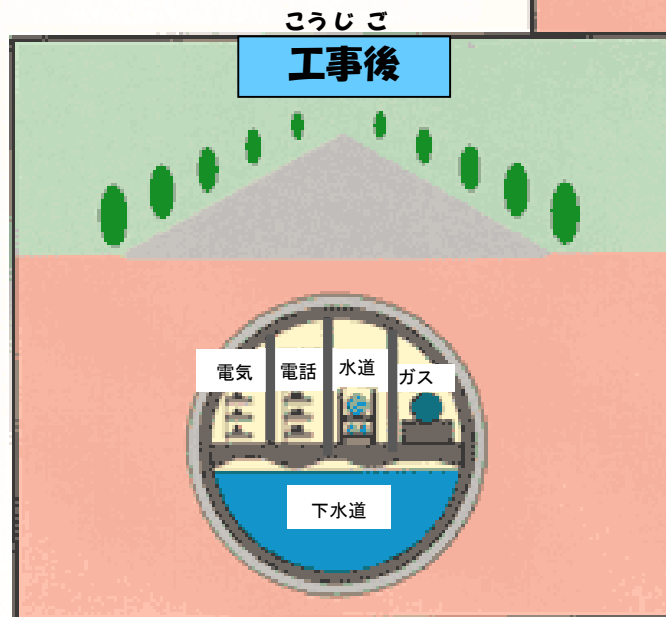
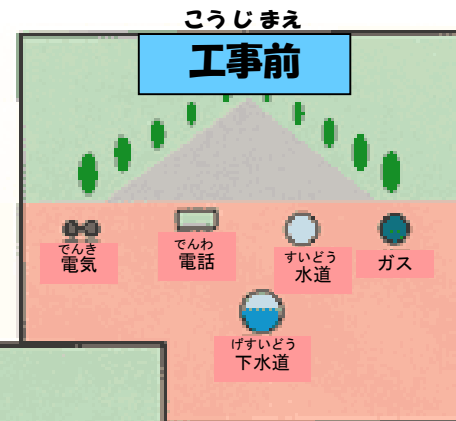
した みちの下のトンネル

みちの下には、いろいろなトンネルやパイプがうめられています。
そのうち、「共同溝」という巨大なトンネルの工事をしょうかいします。

共同溝とは、
みちの下にある水道、ガス、下水道、電気などを
まとめる巨大トンネル（大型バスが入る大きさ）。

まとめておくと、
こんないいことがあります。

- ① みちの下がすっきりします。
- ② パイプ工事のときに
みちをほらなくてすみます。
- ③ 地震のときに
トンネルがパイプを守ります。



みちよちゃんのみつけた！

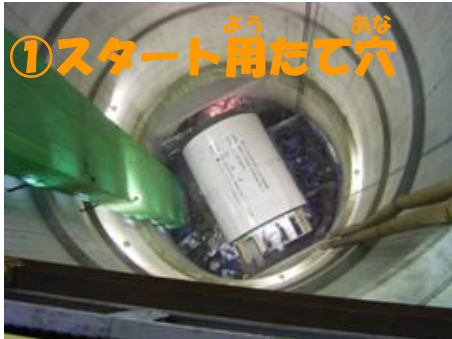
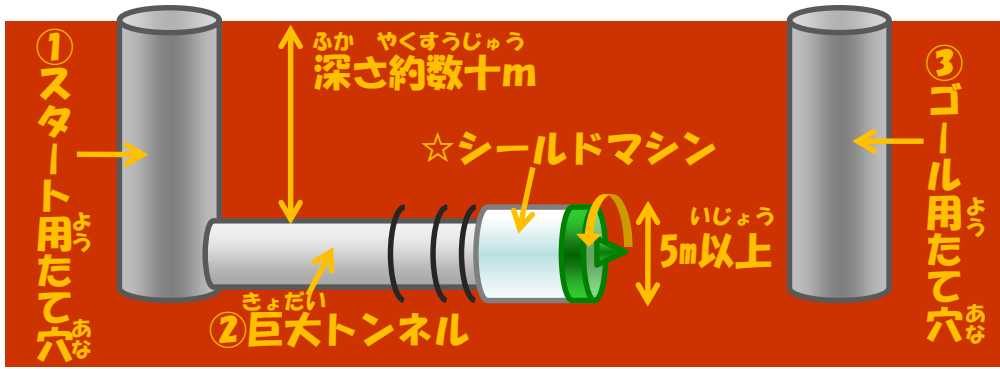


した みちの下のトンネル

それでは、「トンネルの作りかた」を見てみましょう。

「シールド工法」といって、モグラみたいな機械（シールドマシン）を使います。

- ① 大きなたて穴をスタート
- ② 土をほいながらトンネル作り
- ③ 大きなたて穴をゴール



※ たて穴からはマシンを入れたり土を出します。



こうやって「共同溝」は作られています。
地下鉄もこうやって作ることがあるよ。